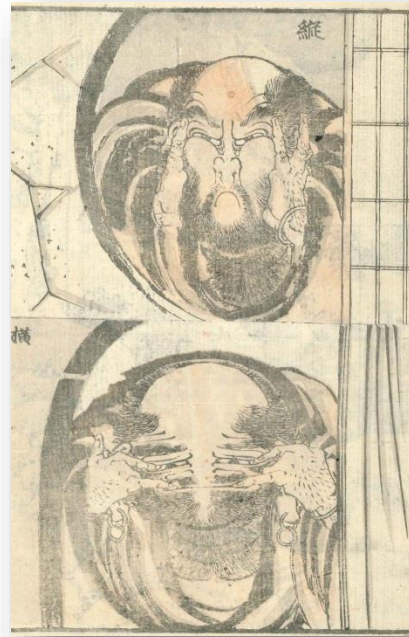




「大ダルマ制作 200 年記念 パフォーマー☆北斎

～江戸と名古屋を駆ける～

を、開催します



■企画展趣旨／見どころ

江戸・名古屋のにぎわいに一役買った、パフォーマーとしての葛飾北斎

浮世絵師として世界的に有名な葛飾北斎は、実はパフォーマーとしても活躍していました。名古屋（西本願寺西掛所）では、なんと 120 畳大の紙を使い大ダルマを描くパフォーマンスを開催したとされます。そこには、名古屋城下のにぎわいを利用し、自身の『北斎漫画』の宣伝を行った北斎の「パフォーマー」としての横顔がうかがえます。

本展では、こうした当時の北斎の行動が推察される作品群や資料、約 150 点を一挙公開します。はたして北斎は人々の注目をどう集め、魅了したのか。江戸と名古屋の活気も感じていただきながら、お楽しみください。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

**■開催概要****展覧会名：**「大ダルマ制作 200 年記念 パフォーマー☆北斎～江戸と名古屋を駆ける～」**会期：**2017年9月9日（土）～10月22日（日）**前期：**9月9日（土）～10月1日（日）**後期：**10月3日（火）～10月22日（日）

※各期で一部展示替えあり

開館時間：9:30～17:30（入館は17:00まで）**休館日：**毎週月曜日※9月18日・10月9日（月・祝）開館、9月19日・10月10日（火）休館**特別展 観覧料：** AURORA（常設展示室）も観覧いただけます

	一般	高校生・大学生	65歳以上	中学生	障がい者
個人	1,200円	900円	900円	400円	400円
団体	960円	720円	720円	320円	320円

※団体は有料のお客様20名以上。

※小学生以下は無料。

※中学生・高校生・大学生(高専、専門学校、専修学校生含む)は生徒手帳または学生証をご提示ください。

※65歳以上の方は年齢を証明できるものをご提示ください。

※身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳などをお持ちの方及びその付添の方1名まで障がい者料金でご覧いただけます(入館の際は、身体障害者手帳などの提示をお願いします)。

※本展のチケットは、会期中観覧日当日に限り、常設展もご覧になれます。

入館料相互割引 太田記念美術館「葛飾北斎 富嶽三十六景～奇想のカラクリ」展との相互割引を実施
上記のチケット半券をご提示いただくと、今回の特別展は団体料金でご覧いただけます。また、すみだ北斎美術館の「大ダルマ制作 200 年記念 パフォーマー☆北斎～江戸と名古屋を駆ける～」展のチケット半券を太田記念美術館「葛飾北斎 富嶽三十六景～奇想のカラクリ」展でご提示いただくと、100円割引でご覧いただけます。

～太田記念美術館「葛飾北斎 富嶽三十六景～奇想のカラクリ」展～

※1回限り有効、他の割引との併用はできません

※開催期間：2017年9月30日（土）～10月29日（日）、10月2日（月）・10日（火）・16日（月）・23日（月）・30日（月）・31日（火）は休館

主催：墨田区・すみだ北斎美術館、東京新聞**公式サイト：** <http://hokusai-museum.jp/daruma>**お問い合わせ：**すみだ北斎美術館

〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-7-2

電話 03-5777-8600(ハローダイヤル)

報道関係の方の
お問い合わせ先すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp

すみだ北斎美術館



■展示構成

1章 江戸と名古屋のにぎわい

北斎がデザインした見世物の宣伝チラシからは、当時の江戸と名古屋のにぎわいを臨場感たっぷりに感じ取ることができます。北斎により描かれた大型麦わら細工や、駱駝の夫婦の見世物などは、今みても人目を惹く迫力があり、当時の賑わいの華やかさもうかがえます。

2章 北斎漫画の誕生

北斎が森羅万象を気の向くままに描いたとされる『北斎漫画』は、版元・永楽屋東四郎が絵手本として出版しました。本章では、永楽屋東四郎の事績や、当館所蔵の『北斎漫画』全十五冊を一室に展観。さらに発行に関わった門人たちが影響を受けて出版した版本などの関連作品を紹介しながら、作品誕生の軌跡を追ってゆきます。

3章 大パフォーマー北斎、大ダルマを描く！

『葛飾北斎伝』など、活字でしか知られていなかった活動ですが、作品を通してより具体的に想像していただく章となります。江戸では、米1粒に2羽の雀を描いた「米粒アート」を、名古屋西掛所での大ダルマ制作の様子などを、両都市で行ったパフォーマンスを当時の宣伝チラシや記録、そして特に近年展観される機会の少なかった希少な肉筆画とともに紹介します。

前期、後期どちらの展示も、世界に一点しかない作品を公開するなど、本展の目玉章です。

4章 名古屋に残した北斎の足跡

北斎は名古屋をどのようにとらえていたのか？本当に名古屋から富士は見えていたのか？など、『富嶽三十六景』『北斎漫画』『富嶽百景』から、北斎の描いた名古屋をお楽しみください。合わせて名古屋は、『北斎漫画』のきっかけとなった弟子・牧墨僊など、優れた門下生も輩出。こうした門下生の作品も公開いたします。

■主な展示作品 ※作者無表記の場合は、葛飾北斎作品です。



3章 「北斎大画即書引札」 名古屋市博物館（前期）

3章 高力猿猴庵 『北斎大画即書細図』 名古屋市博物館
（後期、1週間ごとに頁を変えて展示）

報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



1章 「百物語 さやらしき」(後期)



2章 『北斎漫画』十二編(前期)

当館の魅力は、企画展とともに展開する、バラエティ豊かな展示や、関連イベントなど、地域・人・芸術など《つながる》に根差した連動企画にもあります。行楽だけでなく、お子様にも楽しんでいただける企画をご紹介します。

■関連イベント

各詳細は、ホームページを通じてお知らせします。

1.東京新聞フォーラム

テーマ：「パフォーマー☆北斎の挑戦～大都市江戸と名古屋を舞台に～」

講師：大石 学氏（東京学芸大学副学長）、山口 晃氏（画家）、当館学芸員

場所：KFC Hall（国際ファッションセンター）

日時：9月16日（土）13：30～15：45（開場13：00）

定員：480名

料金：無料（はがきまたはインターネットから事前応募。9月4日締め切り。はがきは同日必着。当選者のみ聴講券を発送）

2.スライドトーク

テーマ：「パフォーマー☆北斎展の見どころ」

講師：当館学芸員

場所：MARUGEN100（当館講座室）

日時：9月30日（土）、10月7日（土） 各日とも14：00～30分程度

定員：60名

料金：無料（ただし、観覧券または年間パスポートが必要です）



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



■図書室やミュージアムショップとの連動

図書室では、立ち寄られた皆さまへ、「ゆらゆらだるま」を作るシートを差し上げる予定です。北斎が残した、『略画早指南』より、○や△を使って簡単にだるまを描ける方法を使い、オリジナルのゆらゆらだるまを完成させてください。また期間中、図書室のどこかに北斎が描いた、だるまが隠れていますので、来館の際にはぜひお立ち寄りいただき、見つけてください。



■当館の活動とお知らせ

<「すみゆめ※協カイベント」 ワークショップ「デジタル版画で北斎を知ろう！」>

最新のデジタル技術で作成されたデジタル版木を使って、7色の絵具で描かれた「神奈川沖浪裏」を再現します。デジタル版画とは、出来上がった版画から、印刷の色分解と呼ばれる技術を使い、色ごとのデータを起こします。そのデータを基に、レーザーカッターを使い版を彫刻します。刷り工程は従来通りの絵具とバレンを使って行います。彫りの工程をデジタル化したことで、人間の手には彫る事が出来ない小さなサイズの版も製作が可能となり、誰でも気軽に「葛飾北斎」の版画を体験できるようになりました。絵師・彫師・摺師の共同作業で出来上がっている浮世絵版画。その仕組みを体験し、体験後当館貯蔵の本物を見ていただくことで、さらに理解を深めていただくことができます。ベテランのスタッフが親切に指導いたしますので、お気軽にご参加ください。

- 開催日： ① 2017年9月12日(火) ② 2017年9月21日(木)
 ③ 2017年10月11日(水) ④ 2017年10月17日(火)
 ⑤ 2017年10月21日(土) ⑥ 2017年10月22日(日)
 ⑦ 2017年11月14日(火) ⑧ 2017年11月18日(土)

開催時間：各日とも10:00～12:00(開場9:30～) / 13:30～15:30(開場13:00～)

会場：①～④、⑦ すみだ北斎美術館 MARUGEN100(当館講座室)

⑤⑥⑧ co-lab 墨田亀沢 東京都墨田区亀沢4-21-3 ケイエスビル3F

対象：小学校高学年以上

定員：各8名

料金：2,500円

申込方法：サイトよりお申込み頂けます。 <http://sanko1.co.jp/cat-blog/850>

※「すみゆめ」とは、「隅田川 森羅万象 墨に夢(通称：すみゆめ)」は2016年から開始したアートプロジェクトです。葛飾北斎が90年間住み続けた隅田川流域で、墨で書いた小さな夢を様々な人たちの手で色づけをしていくように、芸術・文化に限らず、森羅万象あらゆる表現を行っている人たちが、この地を賑やかに彩っていくことを目指したイベントです



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



<ジュニア学芸員お披露目ガイドツアー終了>

墨田区内の中学生14名が「すみだ北斎美術館」のジュニア学芸員としてデビューしました。すみだの街を歩いたり、当館の学芸員のレクチャーを受けたり、この夏、子供達は夏休み返上で実習に取り組みました。ツアー本番ではジュニア学芸員が作品解説をしたり、ツアーの参加者にクイズをだしたり、地元の子供達ならではの視点で、「すみだと北斎」のつながりをわかりやすく解説してくれました。参加いただいた皆様にも好評で「北斎の知らなかったことを知れて、とても勉強になった」という声も多く、大人顔負けのツアーとなりました。

<「すみゆめ」キックオフイベントを当館で開催しました>

8月27日(日)に開催される墨田区のキックオフイベント「すみゆめ踊行列」。当日は街の各所でイベントが目白押しですが、当館のMARUGEN100(講座室)では、当館学芸員がナビゲーターとなり、墨田区にゆかりの深い牛嶋神社や土地の歴史についてのイベントを開催。牛嶋神社は本殿の左右に拍牛が奉納されるなど、古くから地元の人々に愛されてきました。今年は5年に1度の大祭も開催されます。この地を深く知る地元の方々によって語られる土地の歴史や牛嶋神社例大祭の変遷を、当時の貴重な映像や写真で振り返っていく、またとない機会となりました。

<大絵馬「須佐之男命厄神退治之図」が、特別デジタル処理を行い映されます>

本年の牛嶋神社の5年に1度の大祭の記念として「須佐之男命厄神退治之図」を読み解くデジタルコンテンツを製作、牛嶋神社で上映します。「須佐之男命厄神退治之図」は、北斎が86歳の時に描き牛嶋神社に奉納された大絵馬です。関東大震災で焼失してしまいましたが、当館の開館に合わせ、最新のデジタル技術と伝統技術が融合して推定復元されたメイン展示です。本上映は、牛嶋神社本殿内の大絵馬が掲げられていたと考えられる位置に4K解像度デジタルプロジェクションを用いて、本コンテンツを原寸大で投影。絵がダイナミックに動き出すなど、デジタルならではの鑑賞ができることで、大絵馬の世界観を広げました。

開催日時：2017年9月15日(金)～17日(日)

開催時間：各日18:00～21:00

場 所：牛嶋神社本殿内

主 催：すみだ北斎美術館

企画制作：凸版印刷株式会社

料金：無料



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

**<国際放送「NHKワールドTV」の北斎キャンペーンや、NHK特別番組等へ協力を>**

NHKの国際放送「NHKワールドTV」にて、葛飾北斎に関わる番組を取り上げた「北斎キャンペーン」を展開中です。当館所蔵の「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」を使ったキャンペーンロゴで、世界へ向け発信しています。NHKワールドTVでは、当館の「須佐之男命厄神退治之図」の推定復元までの道のりを取り上げたドキュメンタリー『ロスト北斎』も放送。またNHK総合テレビで、9月18日（月・祝）に放映する、北斎の娘お栄を主演にした4KのNHK特集ドラマ『眩（くらら）～北斎の娘～』や、『歴史ヒストリア』でも、北斎を支え続けたお栄の人生を放映、当館も取材協力を行うなど、北斎をより広く国内外の皆様へ親しんでいただけるよう努めています。

～NHK 葛飾北斎関連番組～

- 特集『日本—イギリス 北斎を探せ!』
9月18日（月・祝） 午前9:05～9:50 総合テレビ
- 特集ドラマ『眩（くらら）～北斎の娘～』
9月18日（月・祝） 午後7:30～8:43 総合テレビ
- 歴史秘話ヒストリア（金）午後8:00～8:43 総合テレビ
9月15日（金）「グレートウエーブに挑んだ横町の親父・葛飾北斎」
9月22日（金）「おんなは赤で輝く!北斎の娘・お栄と名画のミステリー」
- 特集番組『北斎インパクト』*8Kカメラで撮影、国際共同制作
10月7日（土）午後9:00～10:30 B S P
- 北斎“宇宙”を描く
10月9日（月・祝）午前9:05～9:55 総合テレビ

<夜のすみだ北斎美術館『百物語』を開催しました>

8月24日（木）～26日（土）に、当館開館後初となる、閉館後の美術館を利用した、ナイトツアー『百物語』を実施しました。ナビゲーターは、すみだ北斎美術館公認で日本初の学芸“人”の葛飾ふとめ・ぎよろめ。彼女達が唄う北斎名前唄「北斎卍ラプソディ」の動画を美術館で再生すると不思議な現象が起こるといふ。そこで、異変の原因を探るため閉館後の美術館へ潜入するところからスタートします。常設展には、本物の浮世絵1枚が、この3日間の夜だけ公開されるなど、ご参加いただいた皆様からも好評を博すことができました。

<「宮本亜門演出・リーディング公演「画狂人 北斎」凱旋公演!>

本年1月にすみだ北斎美術館にて公演を行った、日本を代表する演出家・宮本亜門氏演出によるリーディング公演「画狂人 北斎」が、7月27日（木）イギリスロンドンの大英博物館にて公演、大成功をおさめました。公演前に行われたレセプションは、すみだ北斎美術館が主催しましたが、現地のお客様の熱気も肌で感じられる機会となりました。

ロンドン公演でも好評を博した朗読劇「画狂人 北斎」の凱旋公演を9月17日（日）、18日（月・祝）の2日間、曳舟文化センターで開催します!この機会にぜひご覧ください。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

**【内容（あらすじ）】**

博物館の講演会場。北斎研究家が北斎の画業についての講演を行っている。画家を目指しながら研究の手伝いをしている助手は、研究家の断片的な「天才」という言葉に違和感を抱きながらも、助手として進行補佐をつとめる。彼女の心が持つ違和感、その思いが時に研究家の考えとぶつかりを招く。

そんな時間の中、舞台は突然『江戸の街』へ。天保の大飢饉、出版統制、友人の死。襲い掛かる様々な苦難の中、住まいを変え、名前を変え、それでも描き続けた北斎、そして北斎の人生に寄り添う娘のお栄らの姿が現れる。激動の時を生きている北斎が最後まで追いかけていたものは。

北斎とお栄、研究者と助手、時代を超えて語り合い一点一点に魂を込め描いた“画狂人北斎”の崇高な最後に迫る。



開催場所：墨田区・曳舟文化センター

開催日時：2017年9月17日（日） 17：30～

2017年9月18日（月・祝）11：00～ / 15：00～（2回公演）

料 金：4.000円（税込/全席指定）※未就学児童不可

参加方法：各種プレイガイド、墨田区内観光案内所で販売

お問い合わせ：東京音協 TEL：03-5774-3030（平日11：00～17：00）



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



◇表記に関するご注意

■北斎作品にはクレジット表記をお願いします

「所蔵：すみだ北斎美術館」または「すみだ北斎美術館蔵」

■下記の作品にはこちらのクレジット表記の掲載をお願い致します

高力猿猴庵『北斎大画即書』名古屋市博物館蔵

「北斎大画即書引札」名古屋市博物館蔵

■<葛飾北斎>の表記にご注意ください

誤) 葛 ⇒ 中が「ヒ」 正) 葛 ⇒ ○中が「人」

■今後の企画展予定

◇2017年11月21日(火)～2018年1月21日(日)

開館一周年記念「めでたい北斎～まるっとまるごと福づくし～」

北斎とその門人たちが描くおめでたい神様や縁起物を一堂に集め、美術館が迎える2年目の新年をにぎやかに寿ぐ、開館1周年記念の展覧会

◇2018年2月14日(水)～2018年4月8日(日)

企画展「Hokusai Beauty ～華やぐ江戸の女たち～(仮題)」

北斎は画風の変遷の中で、特徴的な美人画のスタイルを確立し、時流をとらえて多くの人々を魅了した。北斎や一門が描く、華やかな美人画の世界。

※今後も詳細が決まり次第、ご案内を行ってまいります



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館